

耐久生の

1年

主な学校行事
school event

4 始業式・入学式
クラブ初会合
遠足

5 クラスマッチ
1学期中間考査

6 高校総体

7 1学期期末考査
三者面談
夏期補習

8 夏期補習
登校日
芸術鑑賞会

9 文化祭
体育大会

10 2学期中間考査
2年ロングハイキング

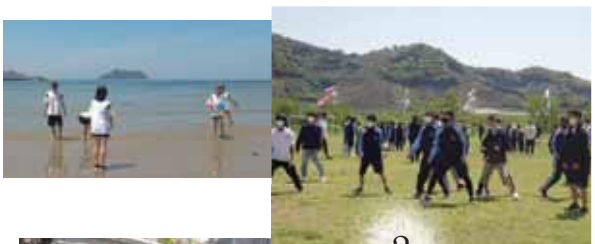
11 校内読書旬間
縄跳び大会

12 2学期期末考査
1年修学旅行
図書館クリスマスフェア
三者面談

1 3年学年末考査
マラソン大会

2 生徒討論会

3 卒業式
1・2年学年末考査
特別活動体験発表会
修了式



3年間充実した日々を、
たくさんの仲間たちとすごす。

豊かな環境のもと、
一人一人が新たな一歩を踏み出す。

耐久生の

1日

1日のスケジュール
schedule

8:15	朝礼
8:30	1～3時限
12:05	昼休み
12:45	4～5時限
15:05	終礼・放課後

※火曜日、木曜日には、それぞれ
50分間の総合的な探究の時間、
LHRを行います。

放課後の活用

65分×5限が基本なので、放課
後の時間を一人一人がそれぞれに
有効に活用することができます。

クラブ活動



生徒会活動／ボランティア活動



自学自習



クラブ活動



文化
クラブ

吹奏楽部
マンドリン部
合唱部
自然科学部
英語部
家庭部

書道部
美術部
囲碁・将棋部
茶華道部
文芸部

体育
クラブ

陸上競技部
硬式野球部
軟式野球部
ソフトテニス部
サッカー部
バスケットボール部

バドミントン部
卓球部
バレーボール部
ハンドボール部
剣道部
空手道部

全国大会・近畿大会
出場クラブ

令和3年度～

【全国大会】

- マンドリン部 (R3,4年度)
- バドミントン部 (R3,4年度)
- 囲碁将棋部 (R3,4年度)
- 剣道部 (R3,4年度)

【近畿大会】

- 囲碁将棋部 (R3,4年度)
- 軟式野球部 (R3,4年度)
- バドミントン部 (R3,4年度)
- ソフトテニス部 (R3,4年度)
- 剣道部 (R3,4年度)
- 陸上競技部 (R3年度)
- 卓球部 (R4年度)
- 水上競技部 (R3年度)



JRきのくに線
湯浅駅下車
徒歩5分

和歌山県立耐久高等学校

〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町湯浅1985番地
Tel. 0737-62-4148 / Fax. 0737-62-2251
URL <https://www.taikyu-h.wakayama-c.ed.jp/>

耐久



創立170周年



和歌山県立耐久高等学校
TAIKYU HIGH SCHOOL

学校案内 2023

歴史と伝統を未来につなげる

皆さんの力をていねいに伸ばします

2022年に170周年を迎えます

「耐久」とその歴史

本校は、「稲むらの火」の伝説のモデル、濱口梧陵翁らが1852年(嘉永5年)に創設した私立の学舎「耐久社」に始まり、県内では最も歴史が長く、全国でも屈指の歴史と伝統を有します。

「耐久」には「永続」の願いが込められ、これまで、国や社会の在り方が変わり、戦災や津波等の自然災害を被りながらも、「耐久」の文字は消えることなく、高い志をもった卒業生を送り出してきました。約3万人になる卒業生は、有田地方、県内のみならず、全国各地で、様々な分野において活躍しています。



創立150周年を記念して校内「耐久の杜」に設置された濱口梧陵像

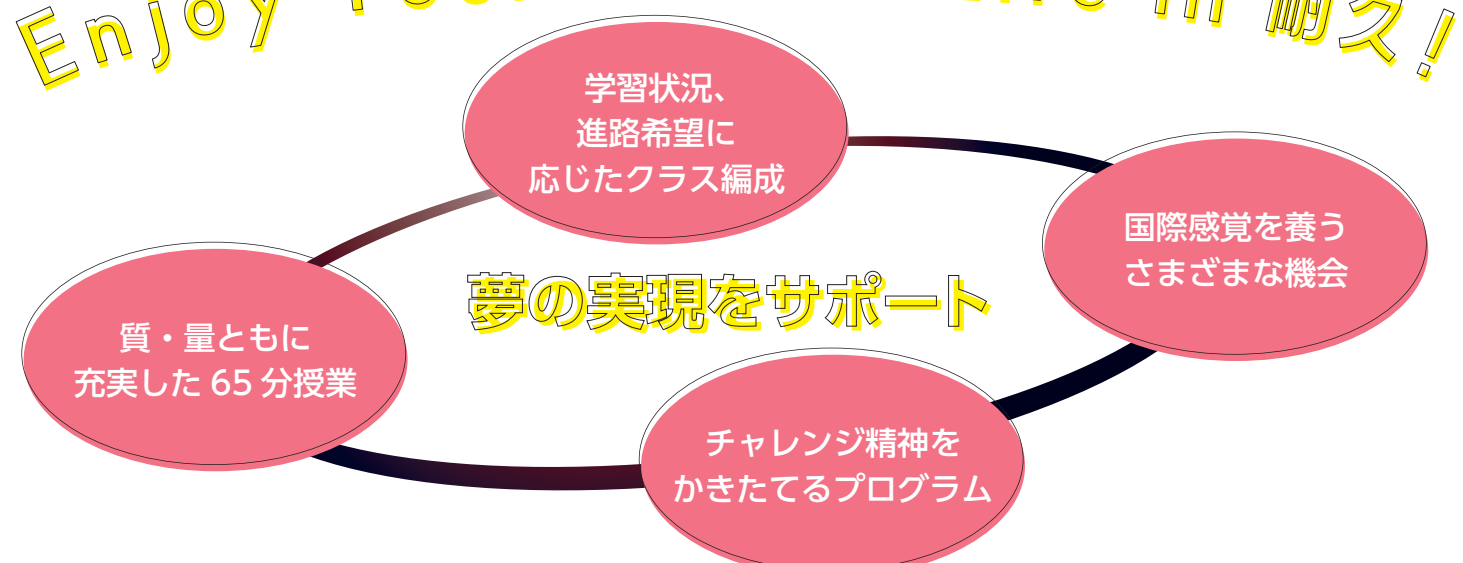
受け継がれる精神

〈校訓〉

真健美

「ものの見方や考え方をしっかり身につけ、人としてどうあるべきかやどうすべきかを判断し、たくましく健康的に生きる」、人間として必要なバランスのとれた力の育成を目指しています。

Enjoy Your School Life in 耐久!



皆さんの挑戦を応援します

1 将来の広い可能性につながる教育課程

●1年次には全員がすべての教科を共通して学習し、2年次からは個々の進路や適性に応じて、文系・理系に分かれて学習します。

令和5年度入学生 教育課程表(65分授業の2週間での回数)

学年	科目	科目														
		3	5	3	4	6	6	4	6	3	6	4	2			
3年文	論理国語	古典探究	文学国語	倫理	日本史研究	総合数学	国語表現	理科研究	体育	英コミュⅢ	論理・表現Ⅲ	総探				
	3	5	3	4	6		6	4					6	3	6	4
3年理	論理国語	古典探究	文学探究	地理研究	日本史研究	総合数学	数学ⅢC	物理研究	化学	英コミュⅢ	論理・表現Ⅲ	総探				
	3	4	3	4	6		6	4					6	3	6	4
2年文	論理国語	古典探究	文学国語	公共	日本史探究	数学Ⅱ	数学B	地学基礎	生物	家庭基礎	保健	体育	英コミュⅡ	論理・表現Ⅱ	総探	
	3	3	3	3	4	6	3	3	4	3	2	3	6	4	2	
2年理	論理国語	古典探究	公共	地理探究	日本史探究	数学Ⅱ	数学B	物理基礎	物理生物	化学	家庭基礎	保健	体育	英コミュⅡ	論理・表現Ⅱ	総探
	3	3	3	3	4	6	3	3	4	3	2	3	6	4	2	
1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合	日本史探究	数学ⅠA	化学基礎	生物基礎	芸術Ⅰ	情報Ⅰ	保健	体育	英コミュⅠ	論理・表現Ⅰ	総探	
	3	4	3	3	4	9	3	3	3	3	2	4	6	4	2	

..... スクールポリシー

- アドミッションポリシー**
 - 自分の可能性を信じ、学びを深め、地道に学習に取り組もうとする生徒
 - 学校行事や部活動等にむきに取り組む、高校生活を前向きに送ろうとする生徒
 - 素直な気持ちと誠実な態度で、他人を理解しようとする生徒
 - 地域の良さや魅力に気づき、地域社会を大切に思う生徒
 - 異なる文化や言語、考え方を理解し、海外での生活を体験したいと思う生徒
- カリキュラムポリシー**
 - 自己の進路目標を明確にするため、社会で活躍したり、大学で研究したりしている本校卒業生を招いたプログラムにより、働く意義や学びの目的を考えます。
 - 自ら設定した目標を実現するために必要とされる学力を身につけるため、ICTを活用した授業等多様な学習活動を行います。
 - 得意分野を伸ばし、苦手分野を克服するため、個人の学習状況に応じたクラス編成を行います。
 - 部活動等の自主的な活動を促すため、65分5限の授業を行い、授業時間とともに放課後の時間を確保します。
 - 未知なることに挑戦しようとする活力と他者と協働する力を育てるため、多くの学校行事やボランティア活動において、生徒による運営の機会を設けます。
 - 国際感覚を養い、国際理解の精神を育てるため、アメリカへの短期留学や「アジア・オセアニア高校生フォーラム」への参加を促します。
 - 自己の在り方生き方を考えるため、耐久の歴史と伝統についての学習や地域社会の問題を解決する学習を行います。
- グラデュエーションポリシー**
 - 自分の可能性を最大限に広げ、自ら設定した進路目標を達成する力をつけた生徒
 - 自分の困難さや苦しみを見つめ、粘り強く、創造して解決しようとする生徒
 - 自他を尊重し、多様な在り方を認め、協働して課題の解決を図ろうとする生徒
 - 地域の様々な分野で、自分の力を惜しみなく発揮する品格と活力を備えたローカルリーダーとなる生徒
 - グローバルな視点を持ち、国際社会の一員として行動できる生徒

2 質・量ともに充実した65分授業で学力の向上を約束します

- 65分授業の中で、その時間に学んだことをしっかりと振り返り、確認することができます。
- ICTを活用したみなさんが主役の授業に参加し、主体的に学ぶことができます。
- 1日65分5コマで授業を行うので、放課後のクラブ活動の時間が確保できます。

3 学習状況、進路希望に応じたクラス編成で学びをサポート

- 1年生 中学校の学習との接続を重視し、均一なクラスで基礎をしっかりと学びます。
- 2年生・3年生 個人の学習状況に応じてクラスを編成し、得意分野を伸ばし、苦手分野を克服します。進路希望に合わせて理系・文系の各コースに分かれ、実力を高めます。

4 国際感覚を養うさまざまな機会を提供します



5 チャレンジ精神をかきたて、学ぶ集団を形成するプログラム

- 意欲を高める企画
- [志学ゼミ]** 社会で活躍している先輩方から、生き方や社会との関わり方について学ぶ。
- [夢ナビライブ]** オンライン形式で、全国の大学合同説明会に参加する。



過去3年間の主な大学の合格者数(過年度生も含む)

国公立大学	
北見工業大	1
室蘭工業大	1
静岡大	2
滋賀大	1
大阪教育大	1
奈良教育大	1
和歌山大	6
鳥取大	2
島根大学	1
高知大	1
徳島大	3
福岡教育大	1
宮崎大	1
佐賀大	3
釧路公立大	1
都留文科大	1
静岡文化芸大	1
和歌山県立医科大	5
奈良県立大学	1
鳥取環境大	2
島根県立大	4
岡山県立大	1
尾道市立大	1
山口東京理科大	1
下関市立大	5
福岡県立大	1
福山市立大	1

私立大学

同志社大	1
京都産業大	42
立命館大	5
龍谷大	33
佛教大	17
大阪経済大	13
関西大	12
関西外国語大	4
近畿大	44
関西学院大	21

本校の沿革

- 一八五二 濱口梧陵(濱口東江、岩崎昌岳の三翁が広村(現・広川町)田町に稽古場を開く)
- 一八五三 (ペリーが浦賀に来航)
- 一八五四 十一月五日(旧暦) 安政南海地震、広村に大津波
- 一八六六 広村大道に移転、永続を願って耐久社と称する
- 一八八二 濱口梧陵(ニューヨークで病没)
- 一八八五 耐久学舎と改称
- 一九〇四 宝山良雄(舎長就任、「真・健美」の三綱領制定(白鷲戦争勃発))
- 一九〇八 私立耐久中学校と改称
- 一九一九 有田高等女学校開校(一九四八) 県立に移管、和歌山県立耐久中学と改称
- 一九二〇 創立七〇周年記念式挙行 小川琢治氏、講演
- 一九三二 創立七〇周年記念式挙行 小川琢治氏、講演
- 一九三七 「稲むらの火」が国定教科書に採択
- 一九三九 (第二次世界大戦勃発)
- 一九四五 (ポツダム宣言受諾、終戦)
- 一九四六 (新憲法公布)
- 一九四八 戦後の学制改革で、和歌山県立耐久高等学校発足(終戦後視察に訪れた進駐軍の将校がナイアガラの滝を前にしている創始者濱口梧陵の肖像画をみて感動し、校名がそのまま残ったという秘話がある。)
- 一九五二 創立一〇〇周年祭挙行 全国相撲大会で団体優勝
- 一九六九 理科教設置(一九七八年)
- 一九七一 黒潮国体(バドミントン)競技会場 瀬藤家二氏(旧中二回生)文化勲章受章
- 一九七三 アルマイトの工業化に成功し、電子顕微鏡の開発につくした文化勲章は耐久高校で保管されている)
- 一九七四 生物部(現・自然科学部)「日本学生科学賞全国一位」沼地の生態」
- 一九七六 全国高校空手道選手権、防具組手個人戦優勝
- 一九七八 パレーボール部、春の高校パレーベスト8(耐久旋風)
- 一九七八 木下繁氏(旧中十九回生)制作プロレス裸婦像「裏建立」
- 一九七九 第一期長期留学生受け入れ
- 一九八〇 第一回ロンブハイキング実施
- 一九八三 米国ケンブリッジ高校と姉妹校提携
- 一九八八 マンドリン部 全国高校ギターマン・ドラムフェスティバル全国知事会賞受賞
- 一九九六 全国高校総合体育大会、男子砲丸投げ優勝
- 二〇〇〇 グローバル探究科設置(二〇〇六年)
- 二〇〇二 創立一五〇周年記念式典開催 濱口梧陵像建立
- 二〇〇二 京都府立医科大学教授 酒井敏行氏(高校十期)記念講演
- 二〇一〇 軟式野球部 秋季近畿大会優勝
- 二〇一一 (東日本大震災、福島原発事故)
- 二〇一一 創立一六〇周年記念式典開催 東京大学名誉教授 谷口維紹氏(高校十八期)記念講演
- 二〇一五 学校再生改革スタート 国連総会で十一月五日を「世界津波の日」に制定
- 二〇二〇 創設者濱口梧陵翁生誕二〇〇年
- 二〇二二 創立一七〇周年